

# 再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課：都市局街路交通施設課  
担当課長名：神田 昌幸

事業名	都市計画道路 高畑町昇仙峡線		事業区分	街路 県道	事業主体	山梨県
起終点	起点	山梨県甲府市千塚	延長	0.6 km		
事業概要	<p>高畑町昇仙峡線は、山梨県甲府市高畑を起点とし、同市山宮へ至る延長約7.3 kmの都市計画道路である。新山梨環状道路（仮称）牛匂ICと接続し、県内道路ネットワークの形成に資する重要な路線の一つで、観光名所である昇仙峡への観光道路でもある。狭隘部の解消、歩行者・自転車の安全確保、IC・観光地や甲府駅等へのアクセス向上、災害時の避難・輸送機能の向上を目的として、改良および電線類地中化の整備を行う。</p>					
H22年度事業化	S21年度都市計画決定	H23年度用地着手	H25年度工事着手			
全体事業費	16億円	事業進捗率	73%	供用済延長	0.2 km	
計画交通量	9,900台/日					
費用対効果 分析結果	B/C (事業全体) 1.3 (残事業) 3.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 4.3/12.4億円 事業費：3.8/11.9億円 維持管理費：0.5/0.5億円	総便益 (残事業)/(事業全体) 15.5/15.5億円 走行時間短縮便益：12.6/12.6億円 走行費用減少便益：2.5/2.5億円 交通事故減少便益：0.4/0.4億円	基準年	平成27年	
感度分析の結果	<p>残事業について感度分析を実施          交通量：B/C=3.2~4.0（交通量 ±10%）          事業費：B/C=3.2~4.1（事業費 ±10%）          事業期間：B/C=3.5~3.8（事業期間 ±1年）</p>					
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域高規格道路アクセス道路として、広域的な地域間交流機能を補完するとともに、現道の渋滞緩和や歩行者・自転車の安全確保、災害時の避難路機能、緊急輸送機能の向上、観光産業への寄与などが見込まれる。</li> </ul>					
関係する地方公共団体等の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本事業所在地である甲府市からは早期供用の要望を受けている。</li> </ul>					
事業評価監視委員会の意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の継続は妥当。</li> </ul>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>					
事業の進捗状況、残事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・起点側より整備を進め、延長約0.2 kmの工事完了。</li> <li>・残る区間についても、用地取得を進め平成30年度の供用を目指す。</li> </ul>					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後、用地取得・工事を推進し、残り約0.4 kmの早期供用を目指す。</li> </ul>					
施設の構造や工法の変更等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新技術・新工法の積極的な活用等により、コスト縮減に努める。</li> </ul>					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すると、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。					
事業概要図						